

梓川・高瀬川流域 大規模土砂災害史

梓川上流の釜ヶ淵堰堤（登録有形文化財）



国土交通省 北陸地方整備局
松本砂防事務所

梓川・高瀬川流域 大規模土砂災害史

目 次

第1章 梓川・女鳥羽川・薄川・高瀬川流域の概要	1
1.1 流域の概要	1
1.2 流域の地形・地質	3
1.3 長野県と岐阜県・富山県を結ぶ明治期の道	10
1.4 風穴	16
第2章 梓川流域（松本市西部）の土砂災害	19
2.1 宝暦七年（1757）のトバタ崩れ（位置 No.①）	22
2.2 天明二年（1782）のシブナギ（位置 No.②）	30
2.3 大正4年（1915）の焼岳噴火と大正池（位置 No.④）	34
2.4 昭和20年（1945）の災害（島々の災害）（位置 No.⑧）	40
2.5 昭和58年（1983）の災害（寄合渡の災害）（位置 No.⑩）	48
コラム 上高地の土石流（位置 No.⑬・⑮・⑰）	52
コラム 蛇の宮	54
第3章 梓川流域（女鳥羽川・薄川）の土砂災害	56
3.1 松本市城下町周辺の地形・地質と流路の変遷	56
3.2 松本市街地周辺の土砂災害年表と災害分布図	61
3.3 寛文四年（1664）の女鳥羽川氾濫と大村地区の移転	64
3.4 寛保二年（1742）の戌の満水	66
3.5 明治29年（1896）松本市街地・上浅間温泉の土砂災害	68
3.6 明治44年（1911）8月4日の水害	73

3.7 昭和 34 年（1959）の松本市街地の水害	74
コラム 浅間温泉の供養塔	76
コラム 薄川流域の須々岐水神社と八竜地区の集団移転.....	77
 第 4 章 高瀬川流域の土砂災害	79
4.1 鹿島川流域の災害伝承.....	82
4.2 矢澤山の崩壊と天然ダム災害（位置 No.②）	88
4.3 昭和 44 年（1969）の高瀬川災害（位置 No.⑩）	92
 第 5 章 調査地域の砂防事業	100
5.1 梓川（含む女鳥羽川・薄川）の砂防事業	100
5.2 高瀬川の砂防事業	103
5.3 砂防事業の変遷	104
5.4 砂防事業の効果と土地利用の変遷	105
5.5 ソフト対策	109
 引用文献・参考文献.....	115

本冊子では、和暦と西暦の年月日（1 ヶ月半ほどずれる）を識別するため、旧暦（太陰暦）の年月日を漢数字で示し、その次に西暦を括弧（アラビア数字）で示しました。

明治 5 年 12 月 3 日をもって太陽暦（グレゴリオ暦）の明治 6 年（1873）1 月 1 日となり、以降の和暦月日は現行西暦と同じになります。和暦・西暦の変換は「和暦・西暦変換（年月日）高精度計算サイト」（keisan.casio.jp/exec/system/1240128137）を利用しました。

注）「個人の利用の範囲をこえて」本冊子に掲載された図・表・写真を二次利用する場合には、松本砂防事務所の了解を得るとともに、当該資料の著作権者・所蔵機関等に資料の利用許可を得てください。